

## 大きくなると2メートル!! 「オオウナギ」 展示開始

伊豆・三津シーパラダイス（住所：静岡県沼津市、支配人：植田 行宏）では、一般的な「ウナギ」よりも大きくなる「オオウナギ」の展示を開始しましたので、お知らせいたします。



### 記

1. 展示期間 2021年9月12日（日）～ 未定  
※生物の状態によっては、急きよ展示を中止する場合があります
2. 展示場所 魚の国「イズリバ」エリア ウナギ展示水槽
3. 展示生物 オオウナギ（全長約80cm） 1個体  
※一般的な「ニホンウナギ」と一緒に展示しています
4. オオウナギについて  
ウナギ目ウナギ科  
熱帯産で、成長すると全長2m（一般的な「ウナギ」は全長1mほど）にもなると言われている大型のウナギです。一般的に日本で食用とする「ウナギ」が巨大化したものではなく、別の種類のウナギで、体にある「まだら模様」が特徴です。  
アフリカ東岸からインド～太平洋の熱帯、亜熱帯域に広く分布し、沖縄、奄美、鹿児島などでもごくふつうに見られます。伊豆半島では南方から黒潮に乗って運ばれ、伊豆の河川に入り込んだものが時々見られると考えられています。  
河川や湖の底に穴を掘って暮らしており、魚類やエビ類などを捕食します。
5. 展示個体について  
今回の個体は、一般のお客さまが東伊豆の河川で捕獲し当館に寄贈いただいたものです。展示水槽左側奥の岩場がお気に入りのようで、夜行性ということもあり、昼間はそこでじっとしていることが多いです。  
「ニホンウナギ」と「オオウナギ」の両展示により、2種類の「ウナギ」の違いを見比べることができます。

以上